

平成 20 年度当初予算 施策別概要

5 4 1 快適な都市環境の整備

(主担当部 : 県土整備部)

- 54101 安全で快適なまちづくり (県土整備部)
- 54102 清潔で快適な都市環境づくり (県土整備部)
- 54103 潤いある都市空間の整備 (県土整備部)
- 54104 計画的なまちづくりの推進 (県土整備部)
- 54105 ユニバーサルデザインのまちづくりへの整備 (健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 快適で、個性と魅力のあるまちで、伸び伸びと活動し、安心して暮らしている

< 施策の数値目標 >

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
市街地の都市計画道路改良率	目標値	-	60.4% (H18)	61.0% (H19)	62.0% (H21)
	実績値	59.7% (H17)	60.2% (H18)		

県内の市街地 (用途地域内) における都市計画道路の改良率。平成 22 年度の目標値は、平成 23 年春に把握できる平成 21 年度の実績数値により測ることとします。

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
下水道普及率	目標値	-	42.0%	44.0%	48.0%
	実績値	40.1%			
都市計画区域内人口一人あたりの都市公園面積	目標値	-	8.92 m ² / 人	9.03 m ² / 人	9.27 m ² / 人
	実績値	8.64 m ² / 人			

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 三重県の都市基盤施設 (街路、下水道、都市公園) の整備状況は全国平均に比べ遅れており、基盤整備を計画的に進めていく必要があります。
- ・ 人口減少・少子高齢社会の到来、環境問題等への対応の観点から、都市基盤施設や公共交通機関などの既存ストックを有し、地域のコミュニティーや文化活動を継承している中心市街地で暮らしと賑わいを再生して、集約型都市構造の形成 (コンパクトなまちづくり) をめざしていく必要があります。
- ・ 三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例と高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の整備基準を事業者や設計者に周知するとともに、近鉄伊勢中川駅のエレベーター設置等のバリアフリー化事業の支援を進めています。不特定多数の人が利用する施設を、誰もが安全で快適に利用できるような環境整備を継続していくことが重要です。

<平成20年度の取組方向>

市街地の分断や踏切渋滞の解消を図るため、連続立体交差事業をはじめとする鉄道と街路との立体交差化を行う事業に重点的に取り組みます。また、緊急輸送道路の整備や歩道のバリアフリー化、電線類の地中化を進めます。

流域下水道事業については、関連市町の整備計画と整合を図り、処理場の増設や流域下水道管の延伸を進めます。

都市公園については、地域の豊かな自然や観光資源を生かしつつ、着実に整備を進めます。広域的なバランスに配慮しつつ地域が主体となった個性あるまちづくりが進められるよう、市町や関係機関と十分調整を図りながら、都市計画区域マスタープランの改定に向け、広域の圏域ごとの都市計画の目標設定に取り組みます。

三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例等に基づく整備が進むよう、引き続き整備基準の周知徹底を図るとともに、鉄道事業者の駅舎バリアフリー事業を支援します。

<主な事業>

(一部重・一部舞) 街路事業【基本事業名：54101 安全で快適なまちづくり】

(第8款 土木費 第5項 都市計画費 3街路事業費)

予算額： 3,323,000千円 2,876,166千円

事業概要：鉄道との立体交差化、緊急輸送道路の整備、電線類の地中化などにより、都市内交通の円滑化や防災機能の強化などを図ります。

流域下水道(建設)事業【基本事業名：54102 清潔で快適な都市環境づくり】

(流域下水道事業特別会計 第1款 流域下水道事業費

第1項 流域下水道事業費 2流域下水道建設費)

予算額： 14,371,146千円 9,117,600千円

事業概要：公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、流域下水道の整備を推進します。

国補公園事業【基本事業名：54103 潤いある都市空間の整備】

(第8款 土木費 第5項 都市計画費 4公園費)

予算額： 966,000千円 460,000千円

事業概要：北勢中央公園、熊野灘臨海公園の整備を進めます。

(一部舞) 都市計画策定事業【基本事業名：54104 計画的なまちづくりの推進】

(第8款 土木費 第5項 都市計画費 1都市計画総務費)

予算額： 3,656千円 35,140千円

事業概要：都市計画区域マスタープランの改定に向けて、広域の圏域ごとの都市計画の目標設定に取り組みます。

交通施設バリアフリー化事業【基本事業名：54105 ユニバーサルデザインのまちづくりへの整備】

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1社会福祉総務費)

予算額： 42,672千円 41,672千円

事業概要：高齢者、障がい者等の移動の円滑化を図るため、近鉄伊勢中川駅等のバリアフリー化工事を支援します。